

Mie Soto Young Priests' Association 青年会だより

発行所：三重県曹洞宗青年会
発行責任者：藤原祥寛 ☎ (0598) 72-2066
三曹青公式サイト <http://sansousei.com/>

三重県曹洞宗青年会 検索



ご挨拶

三重県曹洞宗青年会
第二十九代会長

藤原 祥寛



拝啓 新春の候、三重県管内御寺院諸老師様方におかれましては益々御健勝にて四衆御接化の事と拝察申し上げます。早いもので、会長の命を受け一年が経ちました。昨年も新型コロナウイルスが猛威を振るい、当会の行持もかなり

制限されてしまいました。見聞楽の参禅会も計画はしましたが、中止せざるを得なかったのが現実です。

しかし、役員一同コロナ禍でも何か出来ることはないかと一生懸命考え、会議を重ね、出来ることを実践して参りました。研修等はオンラインを取り入れ、現地に行かなくても自宅で研修できるようにしました。例年行われております緑蔭禅の集いという一泊の坐禅会も、オンラインを利用し、月一回の坐禅会に形を変えました。

さらに昨年度より広報部を新設し、YouTube・SNS等を駆使し情報発信してきました。これからもコロナ禍にに応じて出来ることは取り入れていきたいです。

当会も少子化の波が押し寄せ、会員が五十三名まで減りました。ここ数年は六十名前後を推移していたのですが、遂にここまで減ってしまいました。御自坊の副住職様や徒弟様で適齢の方がいらっしゃ

いましたら、是非とも御紹介頂きますようお願い申し上げます。

令和五年には東海管区の大会と当会の創設六十周年の大会が併催されます。事務局も立ち上りました。本年は大会に向けての飛躍の年です。会員相互の関係を深めると共に、研鑽を重ね大会事業の捻出を行なっていきます。それに伴い管内御寺院様にはお願いしなければいけないことが多々出てくると思いますが、ご指導並びにご協力の程よろしくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、管内御寺院様、会員の益々の仏法興隆と山門繁栄をご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

合掌

副会長よりのご案内

緑蔭禅担当 朝日 雄道

緑蔭禅担当として早くも二年目に入りました。昨年の四月より新たな挑戦として、ZOOMを使用したオンライン坐禅会を月に一度開催させていただいております。

『自宅で気軽に参加できる』をコンセプトに、毎回坐禅と法話やヨガ体験などを組み合わせて、少しでも多くの方々にご参加いただけるよう試行錯誤して参りました。本年も様々な坐禅会の可能性を模索しながら、緑蔭禅の集いの開催に向けて鋭意取り組んで参ります。開催日時や開催場所につきましては、決定次第ホームページ等で告知させていただきますので、今後とも変わらさずご厚誼賜りますようお願い申し上げます。

伝道車担当 坪内 大紀

今年で伝道車を担当させていただいて二年目となりました。昨年に引き続きコロナ禍の影響で伝道車の活躍の場が少なくなり残念でありませんが、宗務所主催寺院研修会での器物搬送や鼓司演奏の太鼓運び等で活用していただきました。

今年こそは、コロナ禍が収束し例年通り使用していただけるようになれば嬉しく思います。各御寺院さまにも伝道車、青年会倉庫の器物をご利用頂けますのでお檀家さんの送迎や坐禅会での坐蒲等にご利用下さい。

月例担当 井上 洋彰

月例担当として二年目に入りました。昨年もコロナ禍でリモート研修が中心となりましたが、状況を見計らいリモートと現地の併催や、数回ですが一堂に集まって会員諸兄と顔を合わせ研鑽出来たことは有難く思います。今年も出来る事、今しか出来ない事を模索し、法要研修、講習会に取り組んで行きたいと思っております。

また昨年は叶いませんでしたが、『見聞楽』も開催し今まで通りとは行かずとも、檀信徒の皆様とも良きご法縁が出来ればと思います。今後とも先輩諸師方にはご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

全曹青・東海曹青担当 内田 英治

今年度も全曹青・東海曹青を担当させていただきます。宜しくお願い致します。

新型コロナウイルス感染症の流行により一昨年は様々な行事が中止や延期となり、活動自体が出来ないといった事が多々ありましたが、昨年度になりオンラインの活用や感染防止対策の確立により全国的にも少しずつ活動が出来るようになって参りました。また昨年度は全曹青のイベントに当会の活動動画を提供させて頂きました。ぜひ全曹青のYouTubeチャンネルよりご覧ください。

今年度はワクチンの効果や感染対策の拡充により全国的に活動が活発になっていく事と思われまます。その活動を会員に伝え、当会の取り組みも全曹青・東海曹青に発信していこうと思っております。

また今年度は東海曹青の事務局が当会の担当となります。新事務局へのご協力を宜しくお願い致します。

広報担当 小倉 寛史

本年も引き続き広報担当を務めさせていただきます。

昨年度広報部が新たに開設され、InstagramやFacebook等のSNSへの情報発信に力を入れ、また会員が月例研修会などを自宅でも受講出来るようオンライン配信の補助などを主に行いました。

しかしながら、なかなか思うように情報が広まらないなどSNSの難しさを痛感した一年でした。今年度は昨年の反省と、SNSの情報発信の機動力を活かしながら

三重県曹洞宗青年会の活動を広めていきたいと思っております。また御自坊や教区での法要やイベント等がありましたら、お近くの青年会員にお知らせ頂ければ三重県曹洞宗青年会ホームページやSNSで告知させて頂きますのでお気軽にお声がけください。

鼓司担当 朝日 雄道

本年も引き続き代表を務めさせて頂きます。鼓司は新型コロナウイルスの影響により、多くの演奏の機会が失われましたが、昨年は県内にて二回の貴重な演奏の場を頂きました。様々な制限を受けながらも可能な限り練習を重ね、披露できましたことを大変嬉しく感じております。

本年も既に演奏のご依頼を頂いており、メンバー一同気を引き締めて活動に取り組んでいく所存です。演奏のご希望がございましたら、お気軽に近隣の青年会会員までお声掛けください。

また新メンバーも引き続き募集しておりますので、是非とも宜しくお願い致します。

会費納入のお願い

平素は青年会活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

青年会の各活動は、みなさまの会費によつて成り立っております。会費の納入がお済みでない方は、お近くの青年会会員または、会計伊藤峻悦までお問い合わせください。

■正会員 一〇、〇〇〇円
■賛助会員 五、〇〇〇円

何卒ご理解いただきますよう
よろしく申し上げます。

事務局便り

◆現執行部も二年目になりました。一昨年、昨年とコロナ禍により活動が制限される中で何が出来るのかと試行錯誤の連続でした。今年度も色々な制限の中でも諸先輩宗師の志を礎に一同全力をもって精進努力してまいりますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

◆三重県曹洞宗青年会六十周年記念大会に向け新たな事務局が立ち上がりました。事務局の会員を中心に素晴らしい大会になるよう、綿密な打ち合わせを重ねております。皆さまのお力をお借りすることもあると思いますが、ご協力頂けると幸いです。

◆二年続けて開催が見送られております「緑蔭禅の集い」ですが、昨年四月より「オンライン坐禅会」に形を変えて皆様に坐禅の体験をしていただいております。今年は皆様と実際に顔を合わせての坐禅会の開催も検討しておりますので、檀信徒の皆様、ご近所様をお誘い頂きご参加いただければ幸いです。

あわせて「伝道車布教」も期間を問わず活動させていただきます。こちらは宗務所行事となりますので、宗務所の方へお申し込み下さい。

◆近年少子化の影響なのか会員の人数が減少しております。まだ参加しておられない各御寺院様の御弟子様、お知り合いの若い方にも一声かけて頂き、是非とも入会していただきますようお願い申し上げます。一人では出来ない活動、経験も青年会という和を通して一層自身の活動、青年会活動が活発となり、今後の県内寺院の交流と親睦、また自己の研鑽がますます進んでいくものと確信しております。

事務局一同 合掌

青年会活動スナップ



オンライン東日本大震災慰霊法要



オンライン併催 書道講習会



月例研修会梅花特派巡教開講式



真幡作り



月例オンライン研修会 總持寺の開創と五院の発展



成道会摂心会



傳法院観音堂落慶イベント



倉庫清掃



総会

六十周年記念大会にむけて

この度、「三重県曹洞宗青年会六十周年記念大会」の実行委員長を仰せつかりました佐藤大智（妙色寺）と申します。
当会は令和六年に六十周年を迎えますが、令和五年に「東海管区曹洞宗青年会大会」との併催が決

良輔（永壽寺）とともに「今、自分のできることをスローガンに準備を進めています。コロナ禍で集まるのが難しい中、今は再び集まるののために個人が苦手分野を克服したり得意分野を伸ばすなど自己研鑽をかさね全体の底上げを

はかり、現在準備しております。準備を進めて行く中で諸先輩方が積み上げてきた歴史の偉大さを感じ身が引き締まる思いです。また六十周年の節目を迎えられ

令和元年十二月から猛威を振るい始めた新型コロナウイルスも新たな変異株に形を変え未だ終息の兆しが見えませんが、大会の頃には無事終息を迎え、マスクを着けることのない状況のもと、オンラインで顔を合わせ

接顔を合わせてお会いできるのを楽しみにしています。大会を運営するにあたり事務局長／花井正道（新堂寺）、庶務／朝日秀道（祥雲寺）、会計／久野

良輔（永壽寺）とともに「今、自分のできることをスローガンに準備を進めています。コロナ禍で集まるのが難しい中、今は再び集まるののために個人が苦手分野を克服したり得意分野を伸ばすなど自己研鑽をかさね全体の底上げを

はかり、現在準備しております。準備を進めて行く中で諸先輩方が積み上げてきた歴史の偉大さを感じ身が引き締まる思いです。また六十周年の節目を迎えられ



「三重県曹洞宗青年会六十周年記念大会」の実行委員

右から会計／久野良輔 庶務／朝日秀道 実行委員長／佐藤大智 事務局長／花井正道

青年会卒業生名簿

昨年度末をもって左記の6名の方が青年会を卒業されました。

16教区 海眼院 中岡正仁師
24教区 常安寺 二村宏一師
25教区 栖雲寺 日山賢吾師
29教区 善光寺 牧野正人師
27教区 如意庵 近藤善隆師
14教区 永昌寺 永谷達哉師

これまで長い間ありがとうございました。

これからも三重県曹洞宗青年会をよろしく願ひ致します。

合掌

はかる時期だと思っています。記念大会に向けて会員の力を合わせ一丸となつて取り組んでいきます。三曹青ならではの大会で管内御寺院様、一般檀信徒の方々が足を運びたくなるような大会にしたいと思っております。
何卒、ご指導ご鞭撻ご支援を賜りますようお願い申し上げます。最新新型コロナウイルス感染症が終息へ向かいますこと、管内御寺院様の身体健全、福寿無量を心より祈念申し上げます。



三重県曹洞宗青年会 YouTube チャンネルを開設!!

この度、三重県曹洞宗青年会 YouTube チャンネルを開設いたしました。

今のところ配信動画は数少ないですが、オンライン坐禅会のプロモーション動画と月例担当作成「法衣の着方・脱ぎ方」永平寺編と總持寺編の動画を配信しております。

これからの配信予定は両本山への上山の一助になる動画や和太鼓集団「鼓司」の演奏動画・オンライン坐禅会の様子などを配信していく予定です。

是非 YouTube で「三重県曹洞宗青年会」と検索いただき、ご覧ください。



三重県曹洞宗青年会 Instagram もチェックしてみてください!!